

受理年月日	令和5年12月18日	付託年月日	令和5年12月19日	所管委員会	福祉都市委員会
番号	5年請願第9号				
件名	障がいを理由とする差別をなくし障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例について				
請願者	<div style="background-color: black; width: 150px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> 福岡肢体障害者の会 会長 <div style="background-color: black; width: 50px; height: 15px; display: inline-block;"></div>				
紹介議員	中山〔笨頭〕、倉元、堀内、綿貫、森				
分割付託	なし				
要旨	<p>「何人も、障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別をしてはならない。」につき、改正条例案に実体規定を入れないのは差別である。</p> <p>実体規定に明記することを立案者である行政が拒否することは、障がい当事者を差別し、「慈悲・恩恵を受ける」の地位を甘受することを容認することにはかならない事案である。</p> <p>上位法である国連障害者権利条約に基づき設置されている障害者権利委員会の勧告を軽視または無視した違法性の疑念がある（下記の障害者権利委員会のパラグラフを遵守していない）。</p> <p>よって、以下の事項を請願する。</p> <p>1. 福岡市障がいを理由とする差別をなくし障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の実体規定に「何人も、障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別をしてはならない。」の文言を入れること。</p>				
審査年月日	令和 年 月 日	結果	委員会		
	令和 年 月 日		令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		本会議 令和 年 月 日		

令和5年12月18日

福岡市議会
打越 基安 様

請願人

██████████
██████████
(福岡肢体障害者の会 会長) ██████████

連絡先: ██████████
██████████
██████████
██████████

福岡市障がいを理由とする差別をなくし障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例
について

一障害当事者として譲れない事案（何人も、障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別をしてはならない）を実体規定に入れる案件につき一

時下 貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、標記の件につきまして、以下の通り請願いたします。

1 趣旨

- 一1. 「何人も、障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別をしてはならない。」につき、改正条例案に実体規定を入れないのは差別である。
- 一2. 実体規定に明記することを立案者である行政が拒否することは、障がい当事者を差別し「慈悲・恩恵を受ける」の地位を甘受することを容認することにほかならない事案である。
- 一3. 上位法である国連障害者権利条約に設置されている障害者権利委員会「勧告」を軽視又は無視した違法性の疑念がある（下記の障害者権利委員会のパラグラフを遵守していない）。

2 請願事項

「福岡市障がいを理由とする差別をなくし障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」の実体規定に「何人も、障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別をしてはならない。」の文言を入れること。

